



日産合成工業株式会社 メールマガジン

2026・5 第220号



“路上のアート作品”

みなさんは、「ご当地マンホール」についてご存知でしょうか。私はその存在をまったく知らず、先日テレビでたまたま見かけて初めて認知したところでした。そんなマンホール素人ではありますが、今回は「路上のアート作品」ともいわれるご当地マンホール（“デザインマンホール”とも呼ばれます）について紹介したいと思います。

マンホール（正確には、マンホールの開口部にはめられた着脱可能な蓋）は主に各自治体の下水道部局が管理するものですが、“ご当地”マンホールは、1977年に沖縄で下水道普及に向けてイメージ向上を図るために小魚デザインを採用したのが発祥とされます。その後、各地域独特の意匠を取り入れたものが全国に広がり、現在では約1,700自治体に約20,000種類程度存在すると推定されています（正確には把握できていないようです）。

2014年以降、マンホール蓋に特化した「マンホールサミット」というイベントが毎年開催されており、マンホール蓋をこよなく愛するマンホラーたちが、自らのマンホール愛を語るほか、マンホール蓋関連グッズの販売を行ったり、下水道施設の見学等を同時開催したりと、下水道の世界を堪能できる催しとなっているそうです。また、全国の自治体等で配布する「マンホールカード」の人气が年々高まっており、これまでにシリーズ累計で1,264種類も発行されているそうです。



長野県佐久市の「北斗の拳」デザインマンホール ケンシロウ（左）とラオウ（右）

このご当地マンホールには地域の特色やキャラクターが描かれることが多く、たとえば長野県佐久市では漫画原作者、武論尊氏が同市出身ということで「北斗の拳」シリーズのマンホールが佐久平駅前や市内に設置されていますし、北海道札幌市の大通公園にはご当地キャラである「雪ミクとラビット・ユキネ」がさっぽろテレビ塔を指さしたデザインのマンホールがあります。また、大阪市では、「大阪・関西万博2025」の機運醸成の一環として、公式ロゴマークおよび公式キャラクター「ミyakミyak」がデザインされた大阪・関西万博デザインマンホール蓋を制作し、2022年から大阪市内の駅周辺や人通りの多い歩道部分など約400か所に設置しています。あなたの街にもご自慢のマンホールがあるかもしれませんので、ぜひ探してみてください。



さっぽろテレビ塔（左）と、大通公園内に設置された「雪ミクとラビット・ユキネ」のマンホール（右）



大阪・関西万博デザインマンホール（大阪市ホームページより）

“アートな牛たち”

20年も前の話になってしまいますが、アート繋がりで、以前に東京・丸の内で開催された牛のイベント「カウパレード」のことを思い出しました。1998年にスイス・チューリッヒで始まったこの「Cow Parade」は、いろんなア



カウパレード・サンアントニオ 2025 出展作品

(<https://christuschildrensfoundation.org/cowparade/> より)

ーティストが牛のオブジェをキャンバスに見立てて絵を描き、オークション形式で販売され、売れたお金を寄付するという世界最大級のパブリックアートイベントで、これまで世界100都市以上で開催されているそうです。東京・丸の内では2003年、2006年、2008年の3回開催されており、都会の真ん中にアートな牛たちが大集合した様子はとても素敵な空間でした。（カウパレード東京

2006の様子は、<https://ushi-camera.com/blog/memo-photo/cowparade-tokyo2006/> から）

さて、このCow Paradeですが、1955年に設立されたクリストゥス児童財団（CHRISTUS Children's Foundation）が主催者となっており、アメリカ合衆国テキサス州南中部地域のすべての子どもたちが、たとえ両親が医療費を支払えなくても最高の医療を受けられるようにするための資金調達の一環として開催しているそうです。

“暑熱ストレス”と“乳牛の行動時間”

今年のゴールデンウィークは比較的晴天に恵まれましたが、すでに今年初の真夏日が記録されており、いよいよ夏が近づいてきたなという感じがします。昨年（2025年）の夏は1898年に統計が始まって以来最も暑く、全国平均気温は平年を2.36℃も上回りました。なかでも、6月から8月にかけて40℃を超えた日が9日もあり、群馬県伊勢崎市では全国の歴代最高となる41.8℃を記録しました。

最高気温が25℃、30℃、35℃を超える日を表す用語として、それぞれ「夏日」「真夏日」「猛暑日」がありますが、近年のそれ以上の厳しい暑さに対応する新語として、40℃以上の日の名称を“酷暑日”に決定したという発表がありました（気象庁、2026年4月）。

夏の暑さが年々深刻になってきているわけですが、生育適温が4～24℃と言われている牛、特に乳牛にとっては、「夏日」でさえ暑熱ストレスの影響を受け始める気温になってきます。一般的には気温だけでなく湿度も暑熱ストレスの大きさに影響するため、温湿度指数（以下 THI）が指標として用いられますが、乳牛ではTHIが68～72（気温25℃、湿度50%でTHI72）を超えると飼料摂取量の低下、乳量低下、繁殖機能の低下などの影響が出始めるとされています。

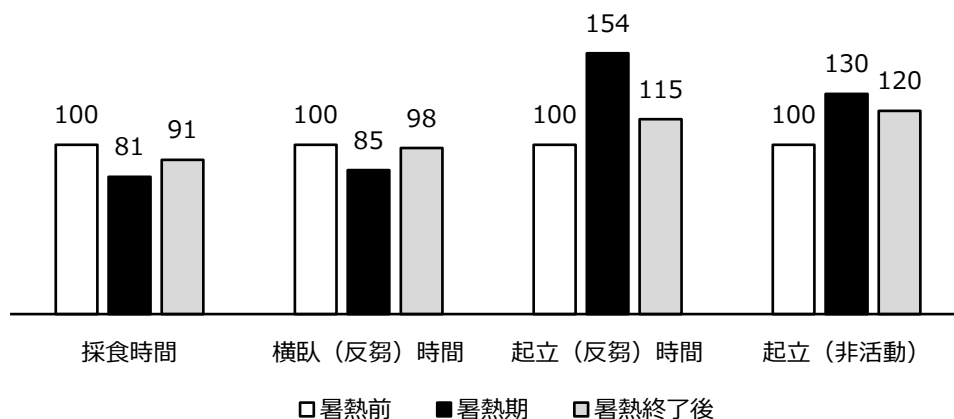
そこで今回は、近年発達し導入が進んでいるスマート農業機器の一つである“行動モニタリングセンサー”（U-motion／デザミス株式会社）を活用し、THIと乳牛の行動時間の関係について調査した熊本県（農林水産部・農業研究センター・大家畜研究室、2023年）の報告について紹介します。この調査では、最高THIが72以上の日を暑熱日とし、暑熱日が7日以上継続した開始日を暑熱期開始日、暑熱なし日が7日以上継

続した開始日を暑熱期終了日とし、各行動時間は、暑熱期開始前 7 日間の平均を 100 とした相対値で表わされています。その結果、採食時間および横臥（反芻）時間は暑熱期に有意に少なくなり、一方、起立（反芻・非活動）時間は暑熱期に有意に多くなることが示されました。

ちなみに当該試験場（熊本県）での暑熱期間は 5 月中旬から 10 月中旬までの約 5 か月間と長く、1 年の半分近くは暑熱ストレスに晒されていることとなります。

暑熱ストレスと行動時間

（暑熱前を100とした相対値、2022年度 n=39）



熊本県農林水産部「農業研究成果情報」No.1022 の表 1 から抜粋して改変

今年もはや 5 月。厳しい夏はもうすぐやって来てしまいます。妻に勧められながらも拒んできた日傘を、人生で初めて買う日も近いかもしれないと思っています。ご当地マンホールや素敵なデザインも見つかりますので、夏こそ“下を向いて歩こうよ”。(O)



左；栃木県那須塩原市のブランドキャラクター「みるひい」と、サンリオの「ハローキティ」が仲良く温泉に入ったデザインマンホール秋バージョン。

(<https://rojonomanhole.web.fc2.com/index.htm>)

右；JR 那須塩原駅の新幹線ホームの乗車口案内プレート。

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・ご質問等

メールマガジンの配信の停止や登録内容の変更、お問い合わせ、ご意見・ご要望等々は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしくお願いします。

QRコード

QRコードから、[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできます。

